



発行:青森市教育委員会事務局文化学習活動推進課 (Email:bunkagakushu@city.aomori.aomori.jp)

〒030-0801 青森市新町1丁目3-7 TEL:017-718-1384 FAX:017-718-1372

〈お知らせ〉

「てとて」が、これまでの地域学校協働活動の情報に加え、**コミュニティ・スクール(CS)の情報**もお届けすることになりました。ますますバージョンアップして、今年度もたくさんの情報をお届けしていきますので、よろしくお願ひします。

【令和5年度のスタートにあたって】

ようやく新型コロナウイルス感染症も落ち着き、日常生活ではマスク着用の緩和等様々な活動が元に戻りつつあります。今年度こそ、地域学校協働活動の完全復活を思い描いているところではないでしょうか。原則的な感染対策を継続しつつ、今まで通りの取組や、さらには新しい視点に立った取組の開始を、みんなで目指していきましょう。

令和5年度は、これまで通り地域学校協働活動を推進していくことはもちろん、さらに4中学校区が増え、12中学校区となったコミュニティ・スクール(CS)で一層の体制整備を進めていきたいと考えております。そして、CS新設校においては、設置通知書交付式や委員委嘱状交付式、また既設校においても、各委員への委嘱状交付が行われたところであります。

また、4月20日には地域学校協働活動並びに学校運営協議会の第1回事務連絡会を、さらに、5月12・13日には、秋田県生涯学習センターの皆川雅仁先生を招いての研修会も行われ、地域学校協働活動・学校運営協議会共に動き出すことができました。

これまでもお伝えしてきたように、この両者の一体となった取組が新しい学校づくりの礎となるものと考えております。どうぞ今年度もよろしくお願ひいたします。



◆これからの連絡会議予定◆

- ・9～10月 協働活動&CS 合同連絡会議(両者共通の会議内容)
- ・12月頃 情報交換会、先進地事例紹介等連絡会議(協働活動・CS別研修)
- ・2月頃 事例発表&来年度に向けた連絡会議(協働活動・CS別研修)

※昨年同様12月頃には「地域学校協働活動記録シート」を提出していただく予定です。

※講師の依頼や開催内容によって会議の時期がずれたり、内容を変更したりする場合があります。皆さんにとって興味関心・必要性の高い連絡会議を目指して開催していきたいと思っておりますので、ぜひ参加をお願いします！

★ 皆川先生から CS を学ぼう ～キーワードからヒントを得る～

5月12・13日開催の皆川先生の研修会から参考となりそうなキーワードをお伝えします。皆川先生の一つ一つの言葉がたくさんのお教えになりました。ぜひ今後の学校運営協議会の参考としてください。

- **学校と地域のつながりを見直してみた** → 学校に地域の物はどれくらいあるか。どの分野でつながりがあるか。地域の学習素材といえは何か。
- **地域の人の本音を知りたかった** → 熟議でたくさん話してもらった。委員+αで不定期に話し合った。教育委員会との伴走あり。
- **子どもたちの活躍が地域に力を** → 住民の参加が広がり学校の敷居が低くなる。教員以外と学ぶ機会あり。子どもの活躍はマスコミを呼ぶ。自己有用感が育つ。
- **意見交流は多様な視点を生む** → 教育課程(キャリア教育)の見直し。地域の多様な主体は、支援から協働を生む。地域活動への学校の関わりを見直す。
- **地域と地域のつながりが生まれた** → 学校と地域が winwin の関係に。地域への恩返しを。住民同士(地域と地域)の横のつながりが生まれた。
- **中学校区に1つのCS設置** → 中1ギャップの解消。小中連携は地域課題解決の一役に。小・中間の責任転嫁をなくす。子どもは地域で育てる。
- **教育課程を見直す** → 熟議で学びの根幹を探る。小・中の学びの接続や各校の教育課程を再確認。9年間を貫く教育課程の方向性を探る。
- **熟議が方向性を** → 目標を共有することは自分事とすること。地域で学びの素材・人材を改めて見直す。地域を俯瞰することで課題を発見する。
- **学校と地域の関わりに変化** → 地域は学校の下請けではない、共に課題に向かうパートナーである。地域活動に新たなつながりが生まれる。
- **CSを円滑に推進するために** → 熟議の活用。熟議によって、「思い・気づき」がわかり、「多様な意見」を聞くことができ、「自分に何ができるか」を考えることができる。L(俯瞰)R(改修)D(活動)C(つながり)、LRDC マネジメントサイクルの活用。



5/13 皆川先生 研修会

学校訪問がスタートします。

今年度も6月13日(火)を皮切りに、学校訪問が始まります。管理職の先生方と推進員さん、CS設置中学校ではCSディレクターさんも交えて、地域学校協働活動実施状況や今後の展開、また学校運営協議会の進み具合等についてお聞きしたいと思っております。日頃の悩みや課題解決に向けて一緒に考えていけたらと思いますので、よろしくお願いいたします。

《 R5 地域学校連携推進チーム 紹介 》

★新メンバー

- ★堀内孝悦 主幹・・・地域学校協働活動とCSの深化を目指し、皆様と「てとて」を取り合い、顔が見える関係になるように、一緒に頑張りましょう!
- 泉澤脩子 主査・・・日々奮闘の泉澤です。今年も笑顔と根性で皆さんのために頑張ります。
- 高杉 愛 主事・・・推進員の皆様の熱意に応えられるよう努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。
- 西村勝文 生涯学習推進員・・・今年も4つの「あ」(ありがとう、あいさつ、安全、後始末)でがんばります。
- 成田達哉 生涯学習推進員・・・2年目。若く見えてもしっかり足腰が弱りました。皆さんの活動を全力で応援します。

編集後記・・・新年度のスタートは、いつも新鮮でワクワクします。ついに市内のCSは、12中学校区39小・中学校となり、6割を突破しました。我がチームも新メンバーを加えて、一層充実した態勢となりましたので、どうぞよろしくお願いいたします。